

政策の柱4 都市基盤・住環境

雪との共存 × 安全安心

暮らしやすく住み続けられるまち

市民はこれからのまちづくりに「快適で安全安心に暮らせるまち」を最も望んでいます。次の100年の持続的発展に向け、イノベーション（変革）し続けるデジタル技術を取り入れながら、雪と災害に強く、自然と調和した良好な生活空間を形成し、暮らしやすく住み続けられるまちを目指します。

雪や災害に強いまち

◆防災行政無線整備事業（戸別受信機貸与）【拡充】816万円

＜防災危機管理室＞

災害時等における情報伝達機能を強化するため、災害危険エリア内の世帯に対し、屋内で防災無線の情報が放送される「戸別受信機」を貸与します。



▲屋内でも防災無線の内容が聞けるよう、貸与される「戸別受信機」。

◆ふるさと暮らし応援事業【拡充】4,884万円

＜定住応援課＞

本市への移住・定住を促進するため、市民および市外からの移住者を対象に、宅地取得・新築住宅などの既存の支援に加え、建替え加算制度を創設し空き家発生の抑制にもつなげます。

- ・現在居住する住宅を解体し、市内に建て替える場合、新築住宅助成に50万円加算。（新規）
- ・除雪機械購入費の助成額を、上限10万円に引き上げ。（拡充）

◆高齢者運転免許証自主返納支援事業【拡充】100万円

＜市民税務課＞

高齢者の運転免許証自主返納を後押しするため、贈呈品にタクシー券、路線バス回数券に加え、はながさ商品券も選択できるようにします。



▲高齢者の運転免許証自主返納を後押しするため、贈呈品に追加された「はながさ商品券」。市の窓口では引換券が配布される。

◆ドーザ除雪機械購入事業【新規】4,000万円

＜建設課＞

ロータリー装置付きドーザを購入し、きめ細かな除雪体制を強化します。

◆除排雪経費【継続】3億5,095万円

＜建設課＞

冬期間の安全安心な暮らしを守るため、道路の除排雪作業に努めます。

◆緊急通報システム【新規】92万円

＜消防本部＞

聴覚・言語機能障がい者の方が、パソコンやスマートフォンを利用して、文字による緊急通報をできるようにします。

◆消防団ポンプ購入事業【継続】460万円

＜消防本部＞

小型ポンプ2台（横内、細野）を更新し、消防団機能の強化を図ります。



▲雪国尾花沢にとって欠かせない生活道路の除排雪。きめ細かな体制により、冬でも安全安心な通行が可能になる。

政策の柱3 健康・医療・福祉

歳を重ねるのが楽しい × みんながつながる

健康長寿と絆のまち

少子高齢社会を迎えた今日、健康長寿社会の形成は重要なテーマの一つです。市民自身の健康づくりへの意欲と地域の結び付きを大切に、互いに支え合いながら「自分らしく活躍し、自分らしく生きる」ことができるよう、健康長寿と絆のまちを目指します。

みんなが元気に暮らせるまち

◆公共交通再編事業【新規】886万円

＜市民税務課＞

- 地域の特性に合わせた公共交通の再編を進めます。
- ・利用率の低い牛房野線の路線バスを廃止し、代わりにタクシーの料金を補助し、利用者の足の確保に努めます。
- ・高校生の通学時間帯に合わせて、市内～大石田駅間の路線バスを開設します。



▲高齢者の方々が楽しく安心して暮らせるまちになるように、市や地域での様々な行事、取り組みが行われている。

◆高齢者社会参加促進事業【拡充】1,141万円

＜福祉課＞

高齢者の社会参加促進と生活圏の拡大を図るため、高齢者おもしろタクシー事業の対象者を、普通自動車免許を持っていない満65歳以上の方に拡充します。（対象年齢の引き下げ）

◆地域福祉活動推進事業【拡充】809万円

＜福祉課＞

- 福祉ネットワーク事業によるお年寄りの見守りや、高齢者の居場所づくりを推進します。
- ・福祉協力員による災害時の安否確認や日常の見守り、ゴミ出し、買い物などの家事補助や、除雪を行う活動費を増額。
- ・各集落で行われる高齢者のお茶飲み会への助成を増額。



▲老人クラブの活動は、家の外に出て交流し、生きがいを持って生活できる環境づくりに一役買っている。

◆老人クラブ助成金【拡充】186万円

＜福祉課＞

老人クラブ活動費に対する助成を増額します。

◆新型コロナウイルスワクチン接種事業【新規】7,820万円

＜健康増進課＞

ワクチン接種をスムーズに行えるよう、予約システムやコールセンターでの受付体制を整え、市医師会の協力により集団接種を実施します。



▲3月には新型コロナウイルスワクチン集団接種のシミュレーションを実施。スムーズな接種が行えるよう手順を確認した。

◆成年後見センター設置事業【新規】110万円

＜福祉課＞

成年後見制度についての広報活動や市民からの相談、問い合わせに対応するため、社会福祉協議会に成年後見センターを設置します。

◆重粒子線がん治療支援事業【新規】60万円

＜健康増進課＞

保険対象外の重粒子線がん治療の費用を助成することで、治療費負担を軽減します。